

Aterm® DR310Vシリーズ

つなぎかたガイド

インフォメーションサービス 本商品の機能や取り扱い方法などでご不明な点や初期不良、欠品、故障などがありましたらお問い合わせください。

●Aterm (エーターム) インフォメーションセンター

お問い合わせの前には、「確認シート」をご記入ください。この情報をもとに内容をお伺いいたします。「確認シート」は添付の「お使いになる前」に入っています。

ナビダイヤル 0570-047110
携帯電話用電話番号 04-7185-8412

お問い合わせ受付時間
午前9時～午後6時(月～金曜日)・午前9時～午後5時(土曜日)
(日・祝日、年末年始、当社の休日はお休みさせていただきます)

- ナビダイヤルおよび携帯電話用電話番号への電話料金はお客様のご負担となります。
- IP電話の設定およびご利用に関するお問い合わせは、ご契約のプロバイダまたは、IP電話事業者にお問い合わせ先にご連絡ください。
- パソコンの設置や操作方法などについては、パソコンのサポートセンターなどにお問い合わせください。回線接続の条件などを満たしていない場合や、モデムのご契約およびご解約については、プロバイダにお問い合わせください。

●ホームページ: <http://aterm.cplaza.ne.jp/bb-support/> (2004年1月現在)

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。 Mac, Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。 © NEC Corporation 2004. © NEC AccessTechnica.Ltd.2004

STEP 1 箱の中身をチェックしよう

●本商品が到着したらすぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内に上記のAtermインフォメーションセンターにご連絡ください。

- 本体
- 縦置きスタンド
- ADSL回線ケーブル 2本 (コネクタ:小)
- ETHERNETケーブル (コネクタ:大)
- ACアダプタ
- スプリッタ ※形状が異なる場合があります。
- つなぎかたガイド(本書)
- お使いになる前に(別冊)
- IP電話使いかたガイド

STEP 2 設置環境をチェックしよう

本商品の電源コードをたこ足配線にしていますか?

▶たこ足配線はしないでください。

テレビや電子レンジの近くに置いていませんか?

▶通信に影響が出る可能性があります。テレビや電子レンジの近くには置かないでください。

STEP 3 パソコンのネットワークを設定しよう

パソコンの準備

●LANポートの準備:
本商品を接続するには、パソコンにLANポート (ETHERNETポート) [100BASE-TX/10BASE-T] が必要です。装備されていない場合は、市販のLANカード/LANポートを購入して、取り付けとOSに対するドライバのインストールを行っておいてください。

●ファイアウォールなど、全てのソフトの停止:
本商品設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。停止しない(起動したまま)と本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。



WWWブラウザ (Internet Explorerなど) の準備

本商品は、下記のバージョンのWWWブラウザ (Internet Explorer等) に対応しています。

Windows® XP/2000 Professional/Me/98の場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.5以上に対応
Netscape® Ver.6.1以上に対応

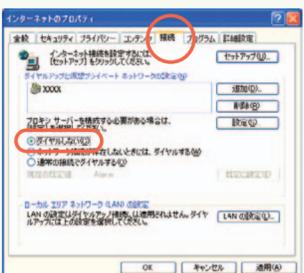
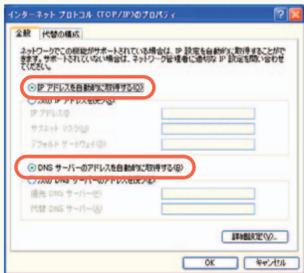
Mac OS X/9.x/8.xの場合
Microsoft® Internet Explorer Ver.5.0以上に対応
Netscape® Ver.6.01以上に対応

OSがWindows®の場合、インターネットオプションの「LANの設定」でプロキシサーバを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

Windows® XP

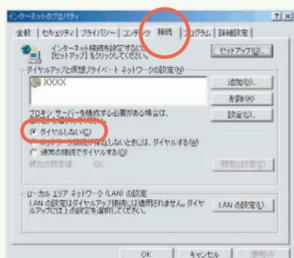
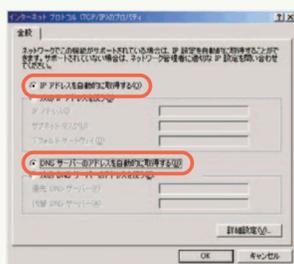
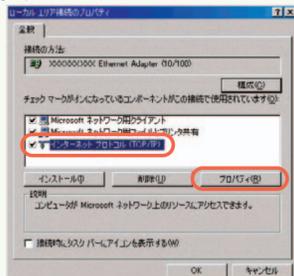
画面は、Windows® XPのカテゴリ表示を事例に記載したものです。表示の切り替えは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- 1 [スタート] から [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 [全般] タブをクリックし、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 5 [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- 6 [OK] をクリックする
- 7 [OK] または [閉じる] をクリックする
- 8 [戻る] をクリックし、[ネットワークとインターネット接続] 画面の [インターネットオプション] をクリックする
- 9 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- 10 [OK] をクリックする



Windows® 2000 Professional

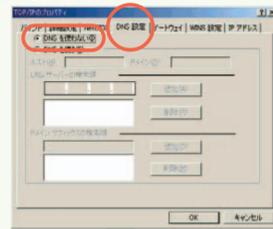
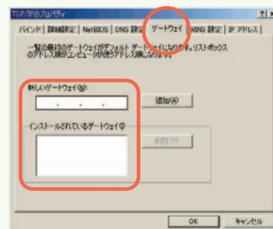
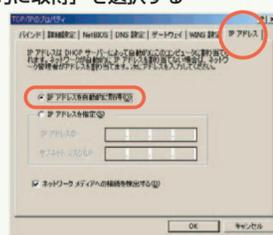
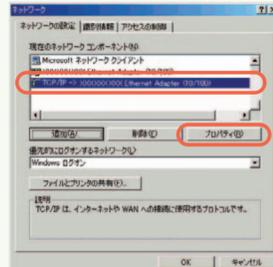
- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックする
- 3 [ローカルエリア接続] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- 4 リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 5 [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択する
- 6 [OK] をクリックする
- 7 [OK] をクリックする
- 8 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 9 [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
- 10 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
- 11 [OK] をクリックする



Windows® Me/98

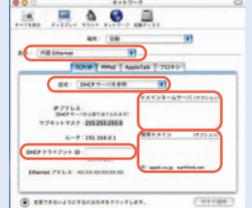
画面は、Windows® Meを事例に記載したものです。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する
- 2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックする
- 3 リストの [TCP/IP->お使いのLANカード (またはお使いのLANボード)] を選択し、[プロパティ] をクリックする
- 4 [IPアドレス] タブをクリックし、[IPアドレスを自動的に取得] を選択する
- 5 [ゲートウェイ] タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する
- 6 [DNS設定] タブをクリックし、[DNSを使わない] を選択する
- 7 [OK] をクリックする
- 8 [OK] をクリックする
- 9 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する
- 10 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択する



Mac OS X

- 1 アップルメニューの [システム環境設定] を開き、[ネットワーク] アイコンを選択する
 - 2 [表示] を [内蔵Ethernet] にし、[設定] を [DHCPサーバを参照] にする
 - 3 [DHCPクライアントID] と [ドメインネームサーバ] [検索ドメイン] を空白にする
 - 4 [今すぐ適用] をクリックし、ウィンドウを閉じる
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。



Mac OS 9.x/8.x

- 1 アップルメニューの [コントロールパネル] の [TCP/IP] を開く
 - 2 [経由先] を [Ethernet] にする
 - 3 [設定方法] を [DHCPサーバを参照] にし、[DHCPクライアントID] と [検索ドメイン名] を空白にし、ウィンドウを閉じる
 - 4 確認のダイアログが表示されたら [保存] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

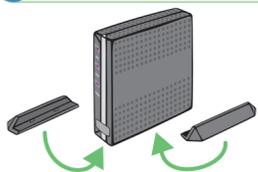


- 11 [インターネットオプション] アイコンをダブルクリックする
 - 12 [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選択する
 - 13 [OK] をクリックする
- 以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

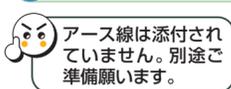


STEP 4 接続して電源を入れよう

1 縦置きスタンドを取り付ける



2 アース線を接続する



アース線は添付されていません。別途ご準備願います。

6 電源ジャックを接続する

7 ACアダプタを接続する (POWERランプ点灯)



パソコンの電源を入れPOWERランプとLANランプとLINEランプが点灯していることを確認してください。ランプの状態が違う場合は、「お使いになる前に」(別冊)のトラブルシューティングを参照してください。

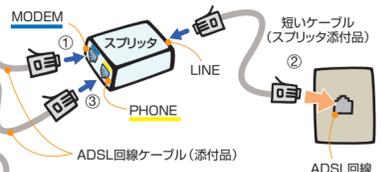
接続した電源コードはフックにかけてご使用ください。

LINEランプはADSL回線接続してから30秒〜5分ぐらいで点灯します。

フック

3 ADSL回線に接続する

- ① スプリッタの青印 (MODEM) と本商品の青印 (ADSL回線ポート) を接続する
- ② スプリッタのLINEとADSL回線を接続する
- ③ スプリッタの黄色印 (PHONE) と本商品の黄色印 (電話回線ポート) を接続する



4 電話機を接続する

IP電話と加入電話を分けてご使用になる場合は、ホームページ (<http://atorm.cplaza.ne.jp/manual/p/300ref/>) 内にある「機能詳細ガイド」、「IP電話の使い方」を参照してください。
※緊急通報 (110, 118, 119など) はIP電話ではご利用になれません

5 パソコンを接続する

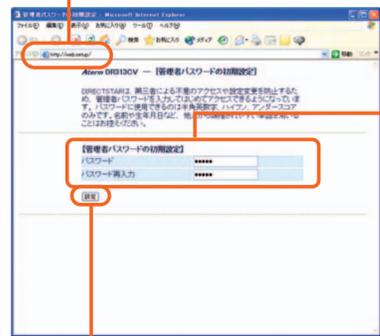
パソコン、本体ともに電源を切った状態で取り付けてください。



STEP 5 インターネット接続設定をしよう

1 WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、アドレスに <http://web.setup/> と入力し、クイック設定Webのページを開く

本商品のIPアドレスを入力して開くこともできます。(工場出荷時は192.168.0.1です。) 例: <http://192.168.0.1/>



2 管理者パスワードの初期設定を行う

管理者パスワードは画面に従って任意の文字列 (半角英数字) を入力してください。

管理者パスワード

パスワードは上記の下線の場所に記入しておくことをお勧めします。忘れてしまった場合は、本商品を初期化して設定をはじめからやり直してください。本商品の初期化の方法は、STEP 6の「本商品の初期化」を参照してください。

クイック設定Webをお使いになるときは、WWWブラウザの設定でJavaScript®を有効にしてください。

3 [設定] をクリックする

4 設定パターンを選択する

別紙の「設定案内」をご参照ください。

5 プロバイダまたは接続事業者の設定情報を見ながら、設定する

● **接続先名:**
接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。入力した名称が接続先の名称として本商品に登録されます。

● **ユーザー名:**
接続事業者/プロバイダの資料に従って「ADSL認証ID」(ログインID・ユーザーID) を入力します。
※プロバイダによってはIDのあとに、@ドメイン名を入れる必要があります。

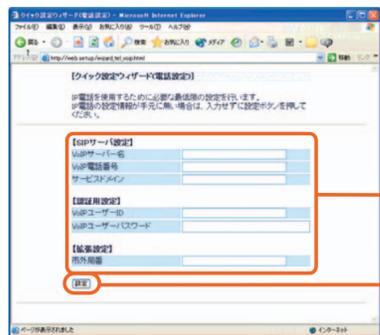
● **パスワード:**
接続事業者/プロバイダの資料に従ってパスワードを入力します。
※ご契約のプロバイダによっては不要場合があります。

6 入力完了したら、[設定] をクリックする

7 IP電話の設定をする

IP電話接続事業者 (プロバイダ等) の資料に従って設定してください。

8 入力完了したら、[設定] をクリックする



機能詳細ガイドについて

本商品の様々な機能については、機能詳細ガイドで詳しく説明しています。(ADSL回線の速度を確認する方法についても記載しています。)

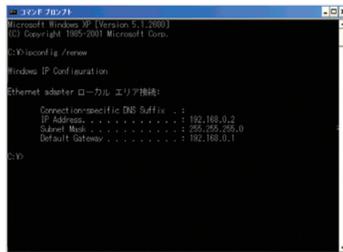
「機能詳細ガイド」は、ホームページからご覧ください。

<http://atorm.cplaza.ne.jp/manual/p/300ref/>

本商品とパソコンの接続を確認するには (IPアドレスの確認)

Windows® XP / 2000 Professional

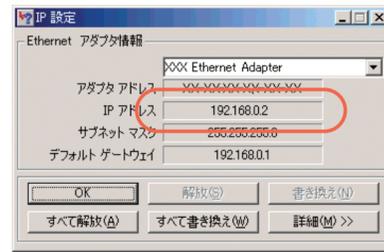
- 1 パソコンの電源を入れ、本商品のLANランプが点灯することを確認する
- 2 パソコンが立ち上がったら、[スタート]-[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を実行する
Windows® 2000 Professionalの場合は[スタート]から[プログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト]を実行する
- 3 [コマンドプロンプト]の画面が表示されたら、「ipconfig /renew」と入力し、[Enter]キーを押す
- 4 [Ethernet adapter ローカル エリア接続:]が表示され、IPアドレス (IP Address) が「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)
- 5 [Exit]と入力し、[Enter]キーを押す



画面は、Windows® XPを事例に記載したものです。

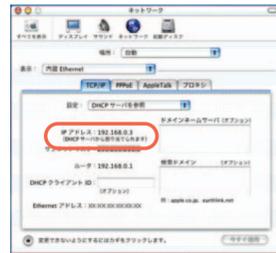
Windows® Me/98

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品のLANランプが点灯することを確認する
- 2 パソコンが立ち上がったら、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックし、「winipcfg」と入力後、[OK]をクリックする
- 3 Ethernet アダプタ情報の▼をクリックし、お使いのLANカード/ボードを選択する
- 4 IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)
- 5 [OK]をクリックする



Mac OS X

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品のLANランプが点灯することを確認する
- 2 アップルメニューから [システム環境設定] - [ネットワーク] アイコンを選択する
- 3 IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)



画面は、Mac OS X 10.1を事例に記載したものです。

Mac OS 9.x/8.x

- 1 パソコンの電源を入れ、本商品のLANランプが点灯することを確認する
- 2 アップルメニューから [コントロールパネル] - [TCP/IP] を選択する
- 3 IPの設定画面が表示されたら、IPアドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する (xは1を除く任意の数字です)



画面は、Mac OS 9.2を事例に記載したものです。

STEP 6 インターネットに接続しよう

PPPランプが点灯していることを確認してからインターネットに接続してください。PPPランプが点滅しているときは、本商品を初期化してから再度STEP 5を行ってください。また、PPPランプが点滅しているときは、IDまたはパスワードの誤りが考えられます。プロバイダにお問い合わせください。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合や今までとは違う回線に接続し直す場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

- 1 本商品から電源ジャックを取り外す
- 2 10秒ほど待って、インニシャルスイッチを押しながら電源ジャックを差し込む。(POWERランプ以外のすべてのランプが点滅を開始するまで押し続ける)
※インニシャルスイッチは先の尖ったつまようじなどで押してください。
LINEランプが点滅を開始したら初期化は完了です。
※初期化が完了するまでは、本商品の電源ジャックは絶対に抜かないでください。



インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- 1 WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動する
- 2 外部のホームページを開く
例) <http://atorm.cplaza.ne.jp/bb-support/>

STEP 7 IP電話の確認をしよう

IP電話をご利用になる場合はVoIPランプが緑点灯していることを確認してください。VoIPランプが緑点灯の状態でない場合は、IP電話のご利用ができません。サービス契約・登録設定をご確認ください。VoIPランプが赤点灯・消灯の場合は、STEP 5の⑦で設定した値が正しくないか、何も設定されていないことが考えられます。

▶ これでIP電話の設定は完了です。
「IP電話使いかたガイド」、およびプロバイダ、またはIP電話接続事業者から送付された「IP電話利用ガイド」などをよく読み、通話の確認をしてください。

再度IP電話の設定をする場合は、次の手順で設定します。

- 1 WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、<http://web.setup/sip.html> と入力し、クイック設定Webのページを開く。
- 2 ユーザー名に「admin」と入力し、パスワードにSTEP 6で設定した管理者用パスワードを入力する。
- 3 STEP 6の⑦を参照して設定する。
- 4 入力完了したら、[設定] をクリックする。



●機能詳細ガイドには下記の事項が記載されています

1. 各部の名称と機能
2. 機能一覧
3. 外部にサーバを公開する
4. ネットワーク対応アプリケーション (ネットワークゲームなどを利用する)
5. ファイルとプリンタの共有 (Windows®)
6. クイック設定Webの使い方
7. IP電話の使い方
8. 付録